

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 災害・火災現場等におけるドローン活用能力向上事業

自治体名

愛媛県宇和島市

消防団名

宇和島市消防団

1 事業の目的・必要性

【目的】
平成30年7月豪雨災害の経験を踏まえて、激甚化、頻発化している豪雨災害や近い将来に発生が危惧されている南海トラフ地震への対応に備えて、雨天や夜間等の悪条件下でも飛行が可能で、救助活動に必要な機能（赤外線・望遠カメラや遠隔スピーカー、高輝度LEDライト等）を搭載した高耐久・高機能ドローンを配備することに加え、悪条件下での実践的な訓練を通じて消防団員の操作技術の高度化を図ることで、災害等の対応能力を向上させる。

【必要性】
大規模災害等が発生した際の人命救助のタイムリミット72時間以内に、いかに迅速かつ的確に対応できるかが重要であるため、雨天や夜間等の悪条件下においても飛行が可能で、救助活動に必要な機能（人命捜索に有効な赤外線カメラと望遠カメラ、要救助者発見時に遠隔で声かけを行う大音量スピーカー、夜間飛行に必要な高輝度LEDライト等）を搭載した高耐久・高機能ドローンの配備と災害現場で機体进行操作する消防団員の技術を高度化することを一体的に取り組む必要がある。

2 事業内容

高耐久・高機能ドローンを活用して雨天や夜間等の悪条件下での実践的な飛行訓練を実施し災害等の緊急事態における対応能力向上を図る。また、新規のドローン航空隊員向けに通常のドローン技能講習を行う。

3 事業成果

改善された事項や具体的な数値等を記入してください。

新たなドローン航空隊員（消防団員）を要請し、出動態勢の増員を強化することができたため、災害時等での対応能力・迅速化・実効性を高めることができた。

また、赤外線・望遠カメラやスピーカー・ライト等を搭載した高耐久・高機能ドローンを活用することができた。

4 目標達成状況

事業提案書（様式1）アウトプット成果指標の結果を記入してください。

指標	単位	当初目標	実績値	備考
講習会	回数	7回	5回	
参加者	人数	21人	16人	
検討会・打合せ	回数	2回	2回	

5 その他参考情報

他自治体に参考となる情報を記入してください。

担当：愛媛県宇和島市危機管理課
TEL：0895-49-7006

